

令和元年度の決算と市の財政状況を示す指標を公表します

三島市の財政状況

市民の皆さんに納めていただいた税金の使い道や、市の財政状況を毎年6月と12月に公表しています。

令和元年度の一般会計は、当初359億円で出発しましたが、小中学校のGIGAスクール推進事業や災害復旧事業などの補正と、前年度からの繰越事業を含め、最終予算は399億5177万円となりました。

決算額は、収入額が375億1718万円、支出額が370億3345万円となっています。この決算額を前年度と比べると、収入は5.6%、支出は7.6%それぞれ増加となりました。

問合せ 財政課 ☎9833・2622

用語の説明

一般会計 市が行う仕事の大部分を賄う予算で、市税や国・県からの支出金などを財源にしているものです。市民の皆さんに最もかわりやすい予算と言えます。

特別会計・公営企業会計 特定の事業を行う場合や、特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置します。三島市では、国民健康保険事業など

7つの会計があります。この中で水道事業会計、下水道事業会計は企業会計方式を用い、独立採算制で事業・経理を行っています。

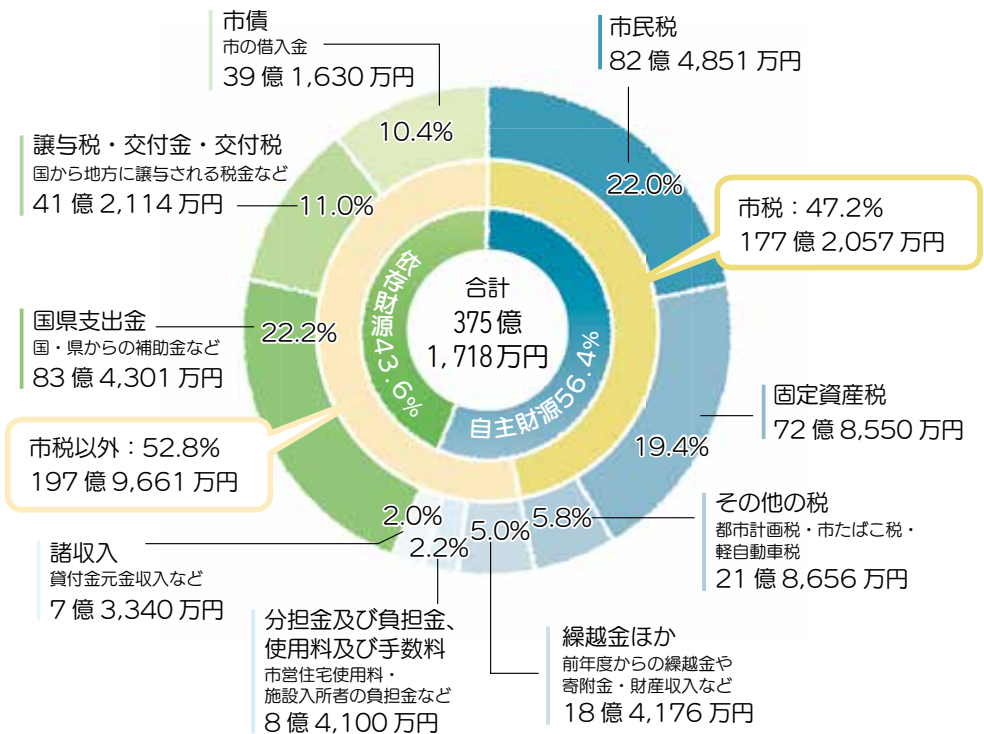
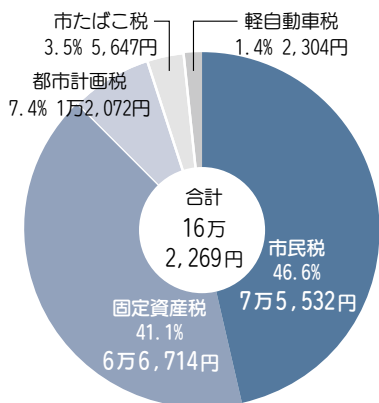
市税 地方税法により、市民税、固定資産税、軽自動車税などが定められています。

臨時財政対策債 地方の財源不足に対処するため、特例として発行される市債です。返済は、後年度の地方交付税で全額措置されます。

一般会計：歳入

市税収入を市民1人あたりに換算

市の収入の約半分は市民や企業の皆さんから納めていただく市税で賄われています。



※掲載している市民1人あたりに換算した金額は、令和2年3月31日現在の人口10万9,205人で算出しています。

令和元年度の主な事業

- ガーデンシティみしま推進事業
- 清任緑地拡張整備事業
- 公営住宅整備事業
- 企業立地推進事業
- 三島駅南口東街区再開発事業
- スマートウエルネスみしま推進事業
- 市民温水プール改修事業
- 各小学校トイレ改修事業
- 学校におけるICT環境整備事業
- 市民文化会館施設整備事業
- 発達支援相談事業
- 空き家対策推進事業
- 急傾斜地崩壊防止対策事業

■特別会計決算

会計	収入	支出
国民健康保険	115億3,413万円	114億3,549万円
介護保険	79億1,351万円	77億6,409万円
後期高齢者医療	13億9,460万円	13億8,859万円
墓園事業	1,704万円	464万円
駐車場事業	6,044万円	5,585万円
合計	209億1,972万円	206億4,866万円

■水道事業会計決算

区分	収入	支出
収益的収支	15億5,442万円	12億8,269万円
資本的収支	4億8,233万円	10億4,525万円

■下水道事業会計決算

区分	収入	支出
収益的収支	22億5,197万円	22億4,453万円
資本的収支	14億2,518万円	21億1,036万円

■市債（借りているお金）の年度末現在高

区分	市債現在高	
一般会計	教育施設	68億4,422万円
	土木施設	94億 495万円
	清掃衛生施設	18億5,107万円
	公営住宅施設	14億8,898万円
	福祉施設	12億3,717万円
	臨時財政対策債ほか	186億8,066万円
	一般会計合計	395億 705万円
公営企業会計	水道事業	41億2,886万円
	下水道事業	176億1,736万円
	公営企業会計合計	217億4,622万円



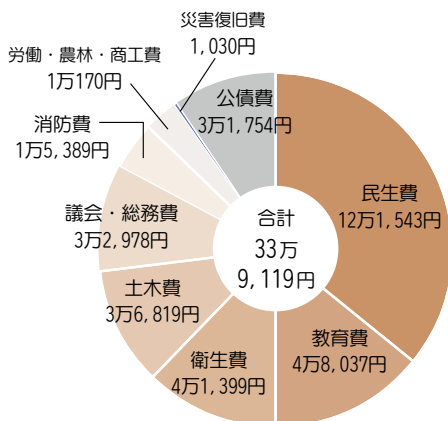
▲市民温水プール改修事業は令和2年3月に完了し、3月10日(火)からリニューアルオープンしました

- 消防ポンプ自動車等更新事業
- 消防団第3分団詰所建設事業など

一般会計：歳出

歳出を市民1人あたりに換算

市税収入の約2倍、33万9,119円が支出されました。納めていただいた16万2,269円の税金と国や県からの補助金などを活用し、約2倍の行政サービス(支出)を提供しています。



使い道は福祉関連経費が最大。歳出を目的別に見ると、民生費(社会福祉関連経費)が3割以上を占め、最も多くなっています。

